

山家さん、今こやってんの？>

★大河原町・A様★



基礎を固めながら
建て方をしています。



建て方風景

大きな地震の後で
丁度、宿願した
家が建てて方を
進めました☆



棟材、柱、小屋組みから
建物の骨格まで見守って
くれます。



建前風景、祝詞を奏上します。



現場保険会社に必ず検査、監
理を施しているのが確認して
います。



宮城県による構造検査、構造
耐力に問題がない、即
座組み施工されているのが確
認しています。

★大河原町・I様★



一年前の地震で壁の柱が
折れたので、重なりを
この壁に追加した
地震がありがた
い



壁を削ぎ下地を入れ直し
構造用合板で補強しました。



明るく強くなりました！
地震の被害もありました☆(笑)

あとがき☆ みなさん、こんにちは。先日のお地震は、怖かったですね。結婚市販を頑張っているし、なかなかたかたか、平穏な生活が送れています(笑)☆。みなさん、大丈夫ですか？
ところで、今月の後半はモデルハウスで開催するワークショップについて、お話をさせていただきます。ハバロイのイベントで知り合った、無類のイラスト作家さんピーズの「プロデュース」を行いました。参加費は、かりきりですが納品の仕上がりにも思っていますよ！
(3000 円のところ、山家工務店が 1000 円負担します！)よかったです。ぜひご参加ください☆



ワークショップも
見えて☆

★今、会社案内のパンフレット制作中です(笑)★

山家工務店には、会社案内のパンフレットがありませんでした。

これまで、完成見学会やモデルハウスを中心に山家工務店や山家さんのことをみなさんに伝えてきましたが、山家さんの家づくりに対する思いや、それがカタチとなった山家工務店の家をもっとお伝えできることはないかと思い、見学会の後に家づくりについて考えることができたパンフレット制作することにした。内容を検討し始めてから、時間が経ちました。先日、山家工務店の家づくりに関するコンセプトも決まり、ようやく完成に近づいてきました(笑)☆パンフレットに掲載する写真のモデルになっていただいたお客様、ご協力本当にありがとうございました☆

今月のニュースレターでは、プロのカメラマンに撮影していただいた時の様子をご紹介いたします☆ホームページの想いのカタチ(施工事例)に撮影した時の様子があります。こちらを見てください☆



山家さんにも、その
カメラの構えがカッコいい☆



ほんものモデルさんだ
いな自然な笑顔が素敵☆



とてもいい笑顔です☆



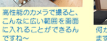
途中、打合せを兼ねながら☆



こんな距離で撮
影できている
んだね(笑)



同かあればなんでも構
いますよ☆と書いて☆



高性能のカメラで撮ると、
こんなに広い範囲を画
面に入れることができる
んですね☆



同かあればなんでも構
いますよ☆と書いて☆



同かあればなんでも構
いますよ☆と書いて☆

この撮影は、昨年の冬12月のことでした。初めてのことで、山家さんもちろん緊張？とかどきどきアツアツしていました(笑)☆お客様の声は、パンフレット以外にも見学会の時に
お渡しする冊子やホームページにも掲載させて頂いております。この後もお客様の声や施工
事例にみなさんのおうちをご紹介させて頂いたのだと思います。応援していただ
けましたら嬉しいです。これからどうぞよろしくお願いいたします☆

山家工務店の

ゆったり時間★まったり時間

by ともこみ

2022.4 お花見だんご



こんにちは山家工務店 山家です。

3月16日水曜日 23:36、福島県沖を震源とするM7.4 最大震度
6強のすごい強い地震が起きました。皆さん大丈夫だったでしょ
うか？私は翌日の建前に備え早めに就寝していました。

ちょっと前に強い地震があり、収まったかなと思った「タタタタ」という音とともに「グラグラ、パキパキ」とすごい揺れが起きました。私は寝ている間に菓子が2
杯あり、倒れないように1年前と同じく必死で押えていました。ロックしていなかった食
器棚の裏からは食器等がおち、仕事部屋の棚は崩れて入口の引き戸もなかなか閉
かない程でした。鍵をかけていた玄関戸のサッシは立っており地震のすさま
じさを感じました。家の周りを確認後、就寝したいところでしたがなかなか寝付け
ませんでした。

翌日は早朝から電話があり被害にあわれたお客様のところへ顔を出しました。何せ
この日は建前です。建て方をしながら電話対応や抜けられるタイミングでお客様の
ところへ行りましたが、何とか無事に建前を終えることができました。1年前同じい
合わせが多かった耐震ロックの件は1件もなくニュースレター見ていただいているな
と嬉しくもありました。(笑)☆

地震のあと、早速足がずれていますという、飛び込みの営業が始まりました。足
やさんは混んでいるので残念ながらすぐには修理できません。早く直された方は
足を付けてください。見てもらいたいところがあ、相談があるんだという方は
連絡をお願いします。(笑)☆

ニュースレターが面白いところは桜が花見でしょうか。今年も大勢で過寒
とはいきませんが、コロナに気を付けながら楽しみましょう。今月も体調に気を付け
頑張っていきましょう！



たくさんのお客さんが来られた
山家さんの仕事部屋



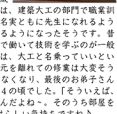
山家さんの仕事部屋

＜富吉さんの努力のカタチ(資格編)＞

山家工務店の歴史コラム

辛いところから一人仕事をする、努力を続けていた富吉さん。若いころは、
技術を極めるために、がむしゃらに働きました。出稼ぎに行っていた時には、
現場の休みに宮大工さんの現場を見に行くほど、宮大工に憧れ、宮大
工の技術を書籍で勉強するほどでした。

そんな富吉さんが大工を育てる立場になっ
たとき、自分の腕は自信があったものの、
それが実際にはどのくらいなのか、教えるための
技術を確めるため、そしてさらなる技術の向
上を目指して、仕事に合間に勉強して職業訓練
指導員の免許を取得しました。富吉さん 34 歳
(昭和 44 年 8 月)のことでした。この免許は、建築大工の部門で職業訓
練校の先生になれる免許です。この資格で、名実ともに先生になれるよう
になったので、その時からお弟子さんを育てるようになったそうです。昔
は中学校を卒業したお弟子さんが、住み込みで働いて技術を学ぶのが一般
的でした。見習い期間は通常 5 年。それ以降は、大工と名乗っているとい
うルールがあったそうです。若い頃から親元を離れての修業は大変そう
ですね。... 次輩に住み込みという働き方はなくなり、最後の弟子さんが
卒業したのが、昭和 50 年。山家さんが小 4 の頃でした。「そういえば、
小 5 から自分の部屋をもたえて、睡り込んだんだよね。そのうち部屋を
改築したな。」という山家さん。これは子供らしい気持ちですね☆
その後は、お弟子さんとも通いになって、職業訓練校を卒業してから、弟
子に入るようになったそうです。今、山家工務店を支えている職人
さんともその頃に入ってきたそうですが、今よりもずっと厳しかった富吉
さんに長年育てられた職人さん達。今では
腕も一流です！こまごまの
仕事も楽しいと思います。職人さん達
のおかげで、今の山家工務店があるんだ
なとも感じました。



続きは次号へ

★山家工務店からのお知らせ★

これを一つ作りまします！

■4月24日(日)に、モデルハウスにてピーズのプロデュースをテーマにク
ワックの開催を予定しています。参加したい方は、4月12日までに
ご連絡ください。参加費用は 2000 円になります。詳しくはお問合せください！

